

7月の復旧工事進捗状況 リニアック-1

建家復旧工事

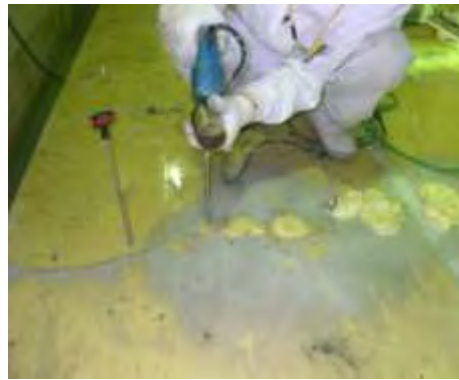
クライストロンギャラリ(第2工区)の屋根支柱根巻きコンクリート部のクラック幅を測定。保守方針を決定(右写真)



高所作業車などを利用したクレーンの修復作業を開始



消火栓屋外配管漏水検査。破断部、漏洩部は配管交換作業を開始



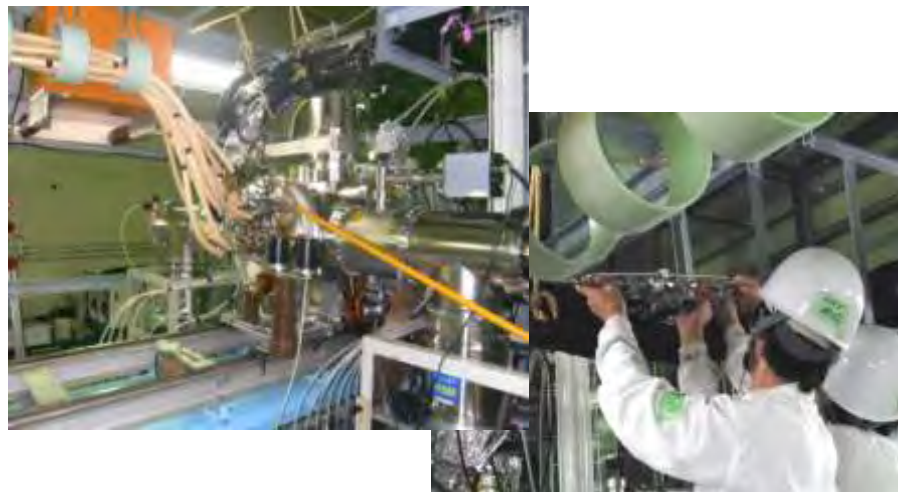
加速器トンネル内止水工事が順調に進捗

7月の復旧工事進捗状況 リニアック-2

装置・機器復旧作業

イオン源

- ・アライメント確認作業で、位置調整の必要ないことが判明。RFQビーム計算でも問題なし。
- ・プラズマ生成室の設置作業、配線&配管の復旧作業を実施。



加速空洞

- ・DTL、SDTLのアライメント作業を継続。
- ・DTLのアライメントでは、3空洞とも直線からの位置ずれは0.1mm以内を確認。長手方向のギャップも0.1mm以内。



冷却水設備、その他

- ・冷却水配管、ポンプ等の修復作業を継続。
- ・クライオポンプの取り外し、メンテナンス作業などを実施。



7月の復旧工事進捗状況 RCS (3GeVシンクロトロン) - 1

電源ヤードや建家関係の復旧工事を重点的に実施

- ・高圧受電設備架台のジャッキアップ作業完了



- ・機器の健全性を確認した後、通電を開始する



- ・屋外排水管の復旧工事も完了



7月の復旧工事進捗状況 RCS (3GeVシンクロトロン) - 2

沈下したコンデンサや変圧器の嵩上げ工事、復旧工事を実施



7月の復旧工事進捗状況 MR(50GeVシンクロトロン)

- トンネル内止水作業

主トンネルは天井と壁面の止水(14箇所)の恒久工事を終了。その後トンネルの床面、および、3-50BTトンネルとサブトンネルの恒久工事を継続。

- トンネル内水準測量

主トンネル内床の基準座を2チームで測定中。8月中旬までに終了予定。その後データを解析し、電磁石などのアライメント作業を進める。

- 機器改修作業

リングコリメータエリアのシールド増強など、夏期停止期間中に実施する機器の改修作業を開始。ビームパイプの取り外し作業などを実施(下写真)。



7月の復旧工事進捗状況 MLF(物質・生命科学実験施設) ー 1

建家復旧工事

給排水配管の修復工事が進捗。上水道は復旧。

3NBT棟やトンネル内の床や壁の補修作業を継続。



壁に設置した配管の撤去作業壁の配管を全て撤去した後、補修作業を開始する。



トンネル内通路床の修復作業



配管トレンチ上の土砂を撤去
上水、工水、圧空配管を敷設予定



大破した壁ボードを撤去、新しいボードを取り付け

7月の復旧工事進捗状況 MLF(物質・生命科学実験施設) 一 2

装置・機器復旧作業

・前置き遮蔽体の修正作業を継続。側部遮蔽体に締結プレートなどを敷設。



・西側増築建家床レベル復旧工事に伴い、中性子実験装置を撤去。



分光器本体撤去前

分光器本体撤去後



スーパーミラーの破損

・増築建家接続部のガイド管の破損を確認。交換品は発注済み。

7月の復旧工事進捗状況 ハドロン実験施設

建家復旧工事

- ・建家外構部の復旧工事が進捗。
- ・実験ホール内の梁、壁補修工事も順調に進展。



第2機械棟南側



北側出入口復旧

装置・機器復旧作業

- ・スイッチヤード
水準測量とケガキ作業が進行中。
加速器(50GeV)からのレベルが定まったら、
スロープ部のレベルケガキ作業を実施。
- ・ハドロンホール
K1. 8第一セパレータ 内部電極確認後、
再設置。
その後、CM2/S2/Q5/Q6を再設置し、電気と水
の繋ぎ込みを行い、通電テストを実施予定。



実験ホール内

7月の復旧工事進捗状況 ニュートリノ実験施設

建家復旧工事

- ・ターゲットステーション周囲の地盤陥没埋め戻し修復はほぼ完了。
- ・機器搬入口のクレーン復旧。搬入口を開放して遮蔽コンクリートブロックや気密パットの点検などを実施。異常なし。



ターゲットステーション周囲の状況

装置・機器復旧作業

- ・常伝導磁石はアライメント準備作業。ビームモニター、ビームパイプの取り外し完了。
- ・超伝導磁石は冷凍機の定期自主検査を実施。
- ・第3電磁ホーンをメンテナンスエリアに移動して点検するための準備作業が進行中。作業リハーサルなどを実施。
- ・第1ホーン2号機の通電試験準備も平行して進めている。



搬入口クレーン